

紀要投稿規程

(平成27年2月1日改定)

1. 藍野学院紀要は、本学および本学の関連施設などにおける研究成果発表を目的として、定期的に刊行する。
2. 投稿者ならびに共著者は次のものとする。
 - 1) 藍野学院教員
 - 2) 藍野学院学生
 - 3) 藍野学院卒業生
 - 4) 恒昭会関連病院職員
 - 5) 編集委員会の認めたもの
3. 人および動物が対象である研究は、倫理審査の過程を経た旨を本文中に明記する。
4. すべての著者について企業等との利害関係の有無(利益相反)を確認し、本文末に明記する。なお、利益相反の有無は原稿採否に影響しない。
5. 論文の種類は総説、原著、報告、論説、資料とする。但し、内容は他の雑誌に未掲載のものとする。
 - 1) 総説は特定の主題に関連した研究を幅広く概観したものとし、編集委員会の依頼によるものとする。
 - 2) 原著は明確な構想に基づき、研究をまとめて、一定の結論を与えたものとする。
 - 3) 報告は調査、症例研究、事例研究などから得られた知見をまとめたものとする。
 - 4) 論説は主題に関する理論の構築、提言をしたものとする。
 - 5) 資料は上記の分類に該当しないが、学術的価値が認められるものとする。
6. 原稿の分量および形式は原則として次のとおりとする。
 - 1) 原稿は和文とする。A4版用紙(40字×40行)を使用し、横書きとする。
 - 2) 原稿の長さは原則として本文15枚を限度とする(図表、写真は1点を4分の1枚相当としてこれに含める)。
 - 3) 原稿には和英別紙の表紙を付し、それぞれに次の事項を記載する。論文種類(3を参照)、表題(和英)、著者名(和、ローマ字)、所属機関(和英)、ランニングタイトル(20字以内)、キーワード(和英とも5語以内)、連絡先および別刷希望部数を付記する。
 - 4) 句読点は「。」、「,」を用いる。
7. 原稿の内容、配列は原則として以下のようにする。
 - 1) 原著論文(報告を含む)
 - ① 表紙
 - ② 英文要旨(300語以内)および和文要旨(400字以内)
 - ③ はじめに
 - ④ 対象と方法
 - ⑤ 結果
 - ⑥ 考察
 - ⑦ 謝辞
 - ⑧ 助成金に関する記述
 - ⑨ 利益相反状態の開示
 - ⑩ 文献
 - 2) 総説、論説、資料は、この内容、配列によらなくてもよい。但し、論説、資料の場合は本文の前に英文要旨(300語以内)、和文要旨(400字以内)をつける。
 - 3) 図表については以下のようにする。
 - ① 図表あるいは写真は1枚ずつ別葉とし、それぞれ一連番号を記入のうえ、本文末尾にまとめる。
 - ② 図表あるいは写真の説明は本文末尾に別紙としてまとめる。
 - 4) 年号は西暦を使用し、元号については西暦(元号
8. 原稿提出
原稿(表紙、本文、図表、写真など)1部、およびCD-ROM、USBメモリ等の電子媒体1点を提出する。
9. 投稿原稿の採否、掲載順序、印刷方法、体裁は編集委員会において決定する。なお投稿原稿は2名の査読を経る。
10. 著者校正は原則として再校までとし、新たな追加あるいは変更は認めない。
11. 別刷20部までは無料とし、これを超過する分の経費は著者負担とする。
12. 掲載論文の著作権は、学校法人藍野学院に帰属する。
13. 原稿送付先
〒567-0018 大阪府茨木市大田3丁目9番25号
藍野大学中央図書館内
紀要編集委員会宛
TEL 072-625-6369(内線90-3242)